

中学生の頃、私はいじめにあつたことがある	ら一度離れて、孤独に耐えることが必要だ。	ようになるためには、自分を取り巻く世間か	かに判断を依存しないで、自分で判断できる	的に自立した、大人になるということだ。誰	きるなどという非現実的な話ではない。精神	覚悟を持つというのは、物理的に孤立して生	さえ難しい。しかし、「独りで生きていく」	テムに依存しなければ、生命を維持すること	生きていくことはできない。様々な社会シス	確かに、物理的・経済的には、独りの力で	悟を持たなければならぬと思う。	い。そのためには、「独りで生きていく」覚	で開いた道の上を、自分の足で歩いていき	誰かの運転する列車に乗って進むより、自分	言葉に従って、誰かの敷いたレールの上を、	人間は孤独を知らなければならぬ。誰かの	本来の自分を自分の元へ取り戻すためには、	したまま生きる人間に、私はなりたくない。	周囲の人間関係に依存し、世間の流れに没
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	-----------------	----------------------	---------------------	----------------------	----------------------	---------------------	----------------------	----------------------	---------------------

い	つ	だ	必		じ	い	子	か	な	の	に	自	見	ば	の	い	分	で	る
く	て	が	要	協	め	ゲ	が	ら	く	を	な	分	え	と	境	じ	の	き	。
こ	い	、	な	力	と	ー	、	外	な	や	っ	を	て	思	遇	め	身	る	み
と	な	一	こ	や	い	ム	生	さ	な	め	た	切	き	っ	か	分	分	対	ん
は	い	人	だ	連	う	と	け	れ	っ	に	わ	り	た	た	ら	を	象	な	で
で	と	間	。	帯	も	は	贅	る	た	し	け	は	。	。	。	作	を	一	緒
き	、	最	。	は	の	関	に	よ	は	だ	で	。	。	。	。	る	に	か	ら
な	自	後	そ	、	遭	わ	さ	う	い	け	。	。	。	。	。	こ	か	っ	た
い	立	は	れ	社	う	り	れ	に	。	。	。	。	。	。	と	。	ら	。	。
思	した	独	否	会	こ	り	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
う	人	だ	定	中	は	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
。	間	。	す	で	な	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
	と	。	る	生	な	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
	して	。	つ	き	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
	、	。	も	て	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
	生	。	り	い	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
	きて	持	は	る	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
			な	上															